

令和 7 年 4 月 21 日

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名称・・・さくらデイサービス橋北

サービス種類・・・地域密着型通所介護

会議開催日・・・令和 7 年 4 月 21 日（木） 11：00～11：30

出席者

事業所	2 人	利用者	0 人
利用者家族	1 人	地域代表者	1 人
松江市職員	1 人	包括支援センター	0 人
知見を有する者	0 人	その他（近隣）	0 人

【議事・議題】

利用状況、活動報告

利用者状況

定員	月曜日～金曜日	午前 15 名	午後 15 名
	土曜日	午前 10 名	午後 10 名

利用人数 119 名（令和 7 年 3 月）

季節の行事

花見（4 月） 七夕（7 月） 敬老会（9 月） クリスマス会（12 月）
新年会（1 月）

今年度力を入れている取り組み

管理栄養士と連携し、毎回、栄養や食事の話や、口腔体操を実施し、食事や栄養に関心を高めてもらうようなアプローチを実施。

苦情報告

1 件

職員研修

- ・認知症ケア ・介護におけるプライバシー ・介護における倫理
- ・リスクマネジメント ・緊急時対応 ・感染症 ・虐待防止 ・介護予防
- ・栄養改善 ・ハラスメント対策

地域交流活動

介護予防講習会 11月7日（日）10時～11時30分

意見交換

市職員 ヒアリハットの件数が少ないように思うが、小さな出来事の吸い上げが

できているのか。基準があるのか？

→尻もちをつくなど、転倒があれば、インシデント報告書に記載するようにしている。そもそも、当事業所が基本的に移動やトイレが補助具を使用してでも自立されている方がご利用しており、介護度が低い方が多いのも理由のひとつかもしれない。日常の少しふらついたなどの小さい事項対しては、カルテに記載はするも、ヒアリハットの報告書としては、記載できていない点は今後の課題である。

→市職員 要介護/要支援/事業対象など大きくくりで良いので、利用者人数をレジュメで示してもらえると、その点がわかりやすいのではないかな。

利用者家族 利用者同士の小さなトラブルってありますよね。本人が、デイサービスの様子を聞く中でいろんな人がいる、利用者同士の小さなトラブルがあったと話すことがある。

→利用者同士のトラブルを発見した際には、会話に入ったり、必要があれば席の変更なども行っている。また、苦情窓口も設けているので、電話でも対応可能である。同じ曜日でも午前・午後の変更や曜日の変更にも対応できるので、適宜相談して頂きたい。

市職員 コロナやインフルエンザの感染症の方はどうですか。何か対策をしていますか。

→今、現在ほとんど認めていない。感染者は来所せずお休みしてもらうようにしている。冬季には感染者もいたが、感染拡大することはなかった。来所時の検温・手指消毒を実施している。最近は、マスク装着は個人の判断に任せている。

☐ 活動報告についての評価を受けることができたか	○
☐ 要望・助言等受ける機会を設けたか	○